

季刊ジャネット Ja-Net

スリーエーネットワーク

January 2024

No. 108



八戸えんぶり

Contents

- 4 あちこち日本語ご紹介
コスタリカ サンホセ
- 5 みんなの“日本語 View from the Other Side”
ジュリアナ・ノゲエス(ウルグアイ東方共和国)
- 6 教材紹介
『四訂版 話そう考えよう 初級 日本事情』
『JLPT 聴解 N2 ポイント&プラクティス』
『解いて学ぼう 留学生の就職活動』
- 8 インフォメーション

巻頭寄稿

豊かな日本語を求めて

学校法人文化学園 文化外国語専門学校

学校長 古屋和雄

—テレビやラジオを通じて日本語を勉強している学生が多いらしい—

NHKのアナウンサーをしていた頃、そんな話を耳にし、同僚と「きちんと伝わりやすい日本語を使わなくちゃね。」と話合ったことがありました。NHKの

アナウンサーはよく「正しく美しい日本語のお手本」のように言われることがあります。確かに「見れる」「着れる」といった「ら抜き言葉」ではなく「見られる」「着られる」と話したり、「わたしが」という時の「が」は滑らかに聞こえるように鼻にかかった鼻濁音を使う訓練をしました。それは聞く人に違和感なく伝わるように身につけただけで、決して「美しく正しい日本語」を目的としてい

た訳ではありません。

言葉は生き物で、時代と共に変わって行きます。しかも使う人によって軽く響く人もいれば、少したどたどしくてもずっしりとした重さを感じさせる人もいます。その真実味のある言葉は「豊かな日本語」というものかも知れない。そもそも自分が目指しているものはどこから生まれてくるのだろう。それが若い頃の私の疑問でした。

根っこのある言葉

私の目が少し開かれたのは40代になってからでした。「日曜インタビュー」という番組で、詩人の大岡信さんおおかののぶさんのご自宅を訪ね、お話を聞くチャンスがありました。大岡さんは「折々のうた」などで知られ、毎日言葉と格闘しておられるだろうと思いました。そこで番組の冒頭でいきなり「大岡さんにとって言葉とはどういうものなのでしょう」と、大ぶりの質問をしました。

その日は大岡さんのお庭に椅子を並べ柔らかい春の日射しの中にいたのですが、大岡さんは「そうですね。言葉というのは、いま古屋さんの後ろにある桜の花のようなものです。」と、木に目を移されました。「やはり桜の花のように美しいということなのだろうか」と背中を振り向くと、大岡さんは話を続けました。「桜の花のひとつひとつが、こ・と・ば、だとして、それは突然自分の力で咲いたわけではありません。私たちからは見えない土の中に根を張り、そこから水や養分を吸い上げていきます。そして太い幹から細い枝に分かれ、蕾にたどり着いた時、ようやく、ポツと花が開くんですね。美しい花を咲かすためにどれだけの営みがあったことでしょうか。」大岡さんの姿が一瞬桜の精のように見えてきました。そして詩人という「こ・と・ば」に向き合う仕事にたずさわるのは、並たいていのことではないと知りました。

このことがあって以来、言葉を生み



▲ NHK「おはようジャーナル」を担当していた頃の筆者



◀ 昨年11月に行われた文化外国語専門学校の留学生による「日本語スピーチ大会」にて。ブラジル、インド、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ペラルーシの学生らと。文化祭では、このほか日本語劇、留学生カラオケ大会、各国の歌やダンスが披露される国際文化フェスティバルなど学生らによるさまざまな催しが行われる

出す前に水や養分を探さなくては思いました。そのためには自分なりの視点を持つことが大切でした。アナウンサーとして、専門は何ですか?と聞かれた時、司会、朗読、インタビューと答えるのではなく、医療、経済、福祉といった社会的な専門分野で答えたいと思いました。それは決して記者のようにその分野のプロになるということではなく、その専門性を窓口にして、日本とは何

か、日本人とは何かという視点を持ちたいと願いました。例えば私は高齢者や障害者福祉の番組を手掛けることが多かったので、その中で、日本という国が競争ではなくて共生社会に向かうべきだという眼差しが育ったと思います。そうした視点を得たことで、社会的に弱い立場の人たちに寄り添おうとする「こ・と・ば」に自信が持てるようになりました。

言葉をやせさせたもの

それにしても、日本語はどんどんやせてきていないでしょうか? テレビで笑いを誘い合っている芸人さんたちの話芸はともかく、政治家が記者会見でメモから目を離さない姿からは、言葉の真実味が感じられません。かつて、

平和のために 人間まるごとの言葉を紡ぐ



▲ 昨年、東大阪で開催された第26回葉の花忌シンポジウム。毎年、司馬遼太郎さんの命日に行われており、コーディネータを務める。今年は2月12日（月・振替休日）東京の文京シビックホールにて開催
これまでのシンポジウムと講演の内容がまとめられた書籍『「司馬さん」を語る葉の花忌シンポジウム』（司馬遼太郎記念財団編、文春文庫） ▶



放送作家から東京都知事になった青島幸男さんが、政治家の使う言葉を、わかりやすく翻訳したことがあります。その中で「前向きに善処するにやぶさかではない」は、イコール「やらない」という意味だと解説していました。今でも多くの政治家が「丁寧な説明を尽くして参ります」という言葉を流行り言葉のように使っています。「丁寧な説明」と繰り返すだけでは「丁寧な説明」になってないことは国民の誰もが知っています。ひとつでも真実味のある政策を実行した時にはじめて言葉は息を吹き返します。

言葉がどんどんやせていくのは若い世代にとっても良くありません。子供は大人が喋る言葉で学び、考えをまとめます。ある時のことです。家の近くで夕方塾帰りと思われる2人の小学生とすれ違いました。一人の子が「テストどうだった?」と聞くと、もうひとりの子が「だめだったあ。シンシにやったんだだけ

どなあ。」と呟いていました。私はしばし考えこんでしまいました。まじめで、ひたむきな様を表わす「真摯」という言葉をあの小学生はどこで覚えたのでしょうか。親でも塾の先生でもなくテレビの国会中継で聞き覚えたのなら、その政治家には子供を裏切らず教育問題にまさしく「シンシ」に取り組んで欲しいと思ったものでした。

平和を祈る言葉たち

短くても真実味のある日本語。それはアナウンサーのナレーションにも表れます。個性溢れる読み方で聞く人を説得するような語りもあれば、まるで空気のようなのですが、内容が深く伝わってくる語りもあります。

私の後輩で広島放送局に勤務する女性アナウンサーは、時間があれば原爆で被災した人たちの体験を聞きに出していました。特集番組で、彼女が、「8月6日広島に投下された原子爆弾」と

読み始めた時、すぐに言葉の重みを感じました。それは日本語に特有の「間」でした。「8月6日、広島に投下された、原子爆弾」と読んだ2ヶ所の読点に万感の思いが込もっていました。それはただ単に台本の文字を拾って読んでいるのではなく、彼女が日頃取材を積み重ねて知った、多くの人のつらい体験を背負って伝えるのだという覚悟が、最終表現者であるアナウンサーに必要なのだということを教えていました。

世界が平和でなければならないというメッセージは言葉の中に現れます。

「そなたは即ち僕なのだ」

この短い恋文は、昭和11年不況の中で町に失業者が溢れながら無策であった政党政治に対し、クーデターを起し、獄中に捕えられた青年将校のひとりが死刑となる直前、最愛の妻に熱い胸の内を認めた手紙です。

これが人間の^{かお}貌を持った言葉です。しかしこんな極限状態はもうあってはなりません。世界は平和ではなくてはならないのです。

短くてもいいから突き上げられるような本物の言葉を誰もが求めています。平和な時にこそ、人間まるごとの豊かな日本語を紡ぎ出していきましょう。それは他人を想う謙虚な日本人の暮らしから生まれてくるのだと思うのです。



古屋和雄
(Furuya, Kazuo)

1972年NHK入局。「きょうの料理」「おはようジャーナル」などを担当。2013年NHK退職。学校法人文化学園文化外国語専門学校校長に就任。文化学園大学の教授として「TVジャーナリズム論」を担当。文化学園国際交流センター担当理事。日本ベンクラブ、日本記者クラブ会員。主な著書に「わたしの新幸福論～NHKラジオ深夜便」(日本放送出版協会)など。

あちこち日本語ご紹介

コスタリカ サンホセ

日本の素晴らしさと、コスタリカの素晴らしさ

イディオマス・コスタ・リカ

アレハンドロ・セースペデス・グティエーレス

コスタリカー「Pura Vida」の国

コスタリカ(スペイン語で「豊かな海岸」)は中米にある人口が500万人の小さい国だ。その面積は九州と四国を合わせると、ほぼ同じになる。だが、色々で面白くて素敵な国だと思う。

軍隊はなく、教育や社会保険に国家予算が割かれる。電力のほぼ99%は再生可能エネルギーだ。時々コスタリカのコーヒーは世界一だと言ってもらえる。地球上の6%ほどの生物種が生息していて、生物多様性が豊かだ。

コスタリカの合言葉は「Pura Vida」(訳すと「純粋な人生」)。どんな不都合に遭っても、笑って楽観してみようという意味を表わす。挨拶や感謝などの時に、働き者でものんびりする事が大好きなコスタリカ人がこれを良く言う。

コスタリカと日本語の事情

1978年からコスタリカ大学とサンホセの日本文化センターで日本語教育が始まり、時が経つにつれて他の場所でも日本語を教えるところが増えてきた。今日、コスタリカには日本語学習者が800人程度いる。中米とカリブで、10万人あたりの学習者数はコスタリカがメキシコを抜いて、一番多い国だ。

また、コスタリカでは日本語と日本

文化に関連する様々なイベントや活動が行われている。例えば、日本文化祭りやコスプレとアニメ動画イベント、伝統的な音楽や踊りのコンサート、JLPT(日本語能力試験)、国際交流基金が主催する日本語学習者や日本語教師向けの訪日研修に参加する為の試験、日本大使館主催の日本語弁論大会などがある。

イディオマス・コスタ・リカとその日本語授業

イディオマス・コスタ・リカは1998年に始まった語学学校で、今7つのキャンパスで8ヶ国語を教えている。現在、日本語は7レベル(入門からJLPTのN5とN4の間くらい)まで教えられている。各コースは週2時間半



昨年10月に開催された日本語弁論大会に参加した生徒と応援にいったクラスメイト(筆者一番左)



イディオマス・コスタ・リカの日本語の授業で書道を行った

で、合計12週間かかる。日本語教師はコスタリカ人3人で、それぞれがうキャンパスで働いている。日本語は主に学校オリジナルの教科書で勉強している。ただし、これらの教科書は全部改訂予定だ。

僕の教室

今レベル1、2と6の3クラスで日本語を教えている。各クラスに学習者が7、8人いる。学習者の年齢は15歳から28歳までだ。

教科書に加え、自分が作った教材で会話の練習を強化できるようにしている。各レベルの最後のクラスでは、特別な活動を行う。例えば、書道や、カルタなどの日本の遊び、和食体験、アテレコなどだ。昨年10月、4人の学習者が日本語弁論大会に参加して、1人は初級で第一位になった。

学習者は、アニメが好きな人だけではなく、日本文化に興味を持っている人、観光、留学、働くために日本へ行きたい人もいる。

これからの期待

イディオマス・コスタ・リカの日本語授業をもっと改善したい。そして、できれば、学習者がJLPTのN4レベルになるように、レベル10までの授業を作りたい。

僕は、生徒に自分の夢を日本で実現させて、日本の素晴らしさを自分自身で感じて欲しい。「先生、見て!日本に到着した!」と学習者に言ってもらったら、もちろん嬉しくなる。そして、生徒が日本人にコスタリカの素晴らしさも伝えてくれれば、とてもありがたい。

みんなの“日本語View from the Other Side”

このコラムでは、学習者や日本語に携わる方の視点から話題をお届けします



ジュリアナ・ノゲエス

1999年 ウルグアイ東方共和国、モンテビデオで生まれる。

2010年 10歳の頃から日本に興味を持つ。

2018年 ウルグアイ共和国大学医学部入学。

2019年 大学2年の時に大学の日本語講座受講。日本人の先生から日本語を学ぶ。

2020年 新型コロナウイルスが発生し、日本語講座終了。

現在、医学部の勉強と独学で日本語の学習を続けている。

illustration 内山洋見

日本文化との出会い

私はジュリアナ・ノゲエスです。ウルグアイ共和国大学の医学部の学生で、今24歳です。子供の頃から日本が大好きです。

10歳の頃、授業で旅行してみたい場所について調べていた時に、京都のお寺の写真を見て、日本に興味を持ちました。「ああ、ここは世界で一番美しい場所だ」と思いました。その時から日本の文化について調べ始めました。特に、日本人のお互いを尊重する社会が好きになりました。それから、

医学を通して両国のかけはしに

日本に関係するものは何でもやってみたくなりました。アニメを見たり、漫画を読んだり、ドキュメンタリーを見たり、時々レストランで日本食を食べたりするようになりました。今もそのすべてを続けています。

日本語の勉強

日本語でたくさんのアニメを見て、耳でかなりのことが理解できることに気づきました。私は、新しい言語を学ぶのが大好きで、スペイン語以外にポルトガル語、イタリア語、英語も話すことができます。日本語が一番学びたいと思っていました。本当に美しい言語だと思います。日本語は、感情を表す言葉がたくさんあって、美しく繊細に聞こえます。

2019年大学2年の時、大学でネイティブの先生から無料で日本語を学べるプログラムがあることを知り、そのコースに入りました。でもその後パンデミックで数年間、大学のコースは開講されませんでした。今年は2年目の日本語の勉強ができればいいなと思っています。今のところは独学で勉強しています。一人で勉強することは、本当に難しいです。

残念ながらウルグアイにはネイティブの日本語教師がほとんどいません。大学の無料コースで教えてくれた日本人の先生は、現在エルサルバドルで教えています。今でも先生と時々、電話で話しています。私は彼女をととても尊敬しています。先生は、私が日本文化について興味のあることをたくさん教えてくれました。日本の文化はととても豊かで、特に歴史や神話について読むのが好きです。私は先生に非常に感謝しています。

一番の問題は、日本語の教材がなかなか手に入らないことです。そして医学部はたくさん勉強しなければならないので、あまり時間がありません。漢字を勉強するのはいつも大変ですが、楽しむようにしています。

これからの目標

ウルグアイでは医師になるために8年間勉強します。次に、専門分野を選択して、さらに4年間研究します。今は皮膚科医になりたいと思っています。ラテンアメリカでは、皮膚がん患者が増え、大きな問題になっています。日本人は、季節によって自分の肌のお手入れ方法を知っていて、肌が健康的だと思います。皮膚がんは予防が重要です。私たちは、日本から色々学ぶべきだと思います。医師になったら、日本の医師の論文を翻訳したいと思っています。人々の健康な肌づくりをお手伝いしたいです。

ウルグアイには日本文化を愛する人がたくさんいます。アニメのおかげで、多くのラテンアメリカ人が日本文化に興味を持つようになりました。ウルグアイと日本がもっとつながることができることを願っています。

『四訂版 話そう考えよう 初級 日本事情』

「日本事情」プロジェクト 著
B5判 73頁 1,100円(税込)



日本の生活、地理、社会について学び、現代の問題について考える

栗田加代子 川邊理恵 佐野重夫

本書の初版は26年前の1997年で、当時は、日本の生活についての知識がないためにトラブルに遭う学習者も多く、日本で日本語を学ぶにあたり、日本の生活、地理、社会を知ってもらうために作成されました。以来、多くの方々や教育機関にお使いいただきながら版を重ね、部分的な改訂も行いましたが、今回は、本書の目的を変えることなく、今の日本社会の在り方に合わせて、全体を見直しました。

インターネットの普及で多くの情報が得られるとはいえ、来日したばかりの学習者は生活の中で、規則や習慣にとまどい、慣れることができないということが起こります。日本語教育機関やボランティア教室などで、日本語で話したり聞いた

りしながら、学習者の日々の生活、地域の生活について理解を深め、また、自分の国や他の国のことについても話し合い、違いや共通点を見出し、日本語学習や日本での生活に役立ててもらえたらと考えています。

今回の改訂では、データや内容を現時点で最新のものにしましたが、データなどは日々更新されます。その変化についても、使ってくださる皆さんで調べたり話したりしてほしいと思っています。更に本書では、初級の日本語テキストでは扱われないテーマや語彙などにも触れており、日本社会や現代世界の問題について考えるきっかけになってくれれば嬉しいです。

『JLPT聴解N2 ポイント&プラクティス』

大木理恵・中村則子・田代ひとみ・初鹿野阿れ 著
B5判 95頁 別冊89頁 1,650円(税込) 1月発行予定



問題を解きながら効率的にN2レベルの聴解能力を養う

早稲田大学非常勤講師 中村則子

本書はこれまでのN3、N4、N5と同様「初めから本試験と同様の問題を解く」、「詳しい解説がついている」、「試験によく出る項目がリストにまとまっている」などの特長を持ちますが、複雑な表現が増えるN2の試験に合わせて、リストに以下のような工夫を加えました。

- ① リストに新たな項目を加えました。例えば、聞いてすぐには意味が取りにくい表現(「～ないこともない、～てたまらない」など)を「複雑な言い方」としてまとめました。また、「副詞」「オノマトペ」も分類して表にしました。
- ② 「敬語」「話しことば」などいくつかの項目に、「腕試し」という短い文の聞き取り問題をつけ、リストで学んだ表現が理

解できたかどうかチェックできるようにしました。

- ③ スクリプトに直接リストの参照先を書き入れ、その表現がリストのどの項目に載っているのかを確認しやすくしました。

例：はい、でき次第 お持ちします。
5. 順番 2. 敬語【謙1】

問題を解いたあと、スクリプトを見ながら音声を聞けば、意味や文法の理解がさらに深まります。こうした練習は試験対策のみならず、話しことばのコミュニケーション力の向上にもつながります。本書が一人でも多くの方に活用していただけることを願っています。

『解いて学ぼう 留学生の就職活動』

栗田奈美・宮崎道子・稲垣由子・保坂佳奈子 著
B5判 94頁 別冊52頁 1,650円(税込)



段階別の問題を解きながら、就職活動に必要な日本語運用力を養う

栗田奈美

対象・目的

本書は国内の大学・専門学校などに在籍し、日本企業への就職を希望する中級以上の外国人留学生を対象としています。練習問題を解きながら日本における就職活動の概要を理解し、就職活動に必要とされる実践的な日本語運用力を身につけることを目的としています。

特色

① 就職活動の流れに沿った構成

自己分析から面接試験まで、順を追って就職活動の準備を進めることができます。

② アクティブ・ラーニングへの対応

就職活動の様々な場面に関する設問に対し、答えを考えた後解説を確認していくため、能動的に学習できます。また、それぞれの志望企業を想定した主体的な練習が可能です。

③ バランスの取れた練習問題

各課の練習問題はStep 1から3までの段階に分かれており、語彙・読解・聴解・聴読解問題、会話練習、作文などバラエティーに富んだ内容となっています。

④ 豊富な事例

練習問題には自己PRや志望動機の例が数多く含まれているため、それらを参考にエントリーシート・履歴書作成や面接準備ができます。

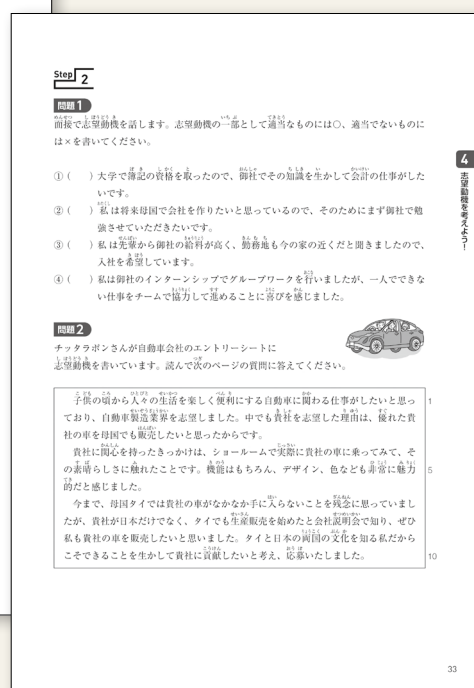
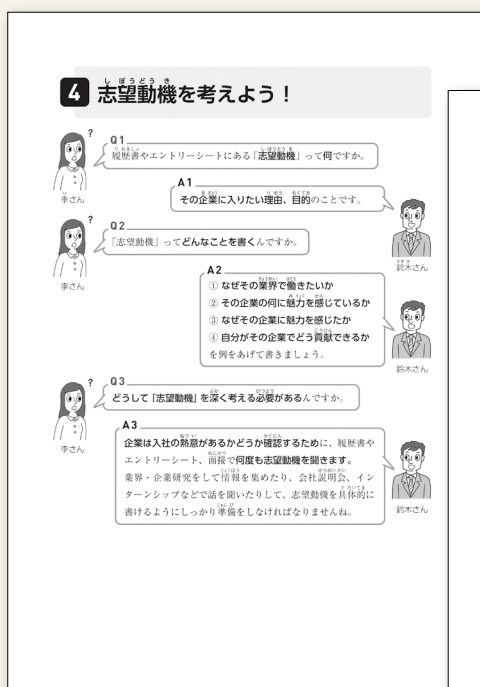
⑤ 1学期の授業時間への対応

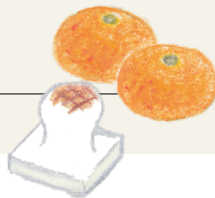
大学や専門学校の1学期の授業回数を考慮し、1冊を13回程度(1回90分)で扱える内容となっています。

構成

1. 自己分析をしよう!
2. 仕事を決めよう! (業界・職種・企業・在留資格研究)
3. OB・OG訪問をしよう!
4. 志望動機を考えよう!
5. エントリーシート・履歴書を書こう!
6. インターンシップに参加しよう!
7. 会社説明会に参加しよう!
8. 面接を受けよう!

留学生にとって日本での就職活動は未知のものとなるため、就職活動に対応した教材は知識提示が中心となる傾向があります。本書は、解説を読んで理解するという受動的な学びではなく、学習者自身が考え、タスクに取り組む能動的な学びを目指しました。執筆者が大学や専門学校で教える中で「こんな教材があれば……」と考えていた内容を形にした教材です。本書が留学生の就職活動を成功させるための一助となると同時に、先生方の授業づくりに少しでも役立つことを願っています。





すべて税込み価格です



日本留学試験 記述 ポイント&プラクティス

1,540 円

1 月発行予定

JLPT 聴解 N2 ポイント&プラクティス

1,650 円

1 月発行予定

日本語の会話授業のデザインと実践ー基礎から発展へー

1,980 円

3 月発行予定

みんなの日本語 初級Ⅱ 第 2 版 翻訳・文法解説 ネパール語版

2,200 円

4 月発行予定

セミナー

日本語教師に必要な文法の基礎知識をつけるー『日本語教師をめざす人のためのスモールステップで学ぶ文法』を使ってー

講師：原沢 伊都夫

日時：3月3日(日) 14:00～16:00
(13:40 受付開始)

会場：オンライン
(Zoom Meeting を使用)

対象：日本語教師養成講座受講生・講師、日本語教師、登録日本語教員試験の受験を考えている方、日本語文法に興味のある方、大学の日本語教育関係者など

定員：250名

締切：2月27日(火)

*但し定員になり次第締切

準備物：『日本語教師をめざす人のためのスモールステップで学ぶ 文法』



*対象書籍をお持ちでない方は、紙または電子書籍(税込各2,200円)のご購入をお願いします。

参加費：無料

主催：スリーエーネットワーク

申込み 2月1日(木)

10時より受付開始

※お申込みいただきます

と、kouza@3anet.co.jp より、自動返信メールが届きます。電話、FAX、e-mailでの申込みはお受けしていません。恐れ入りますが、ご了承ください。

問合せ スリーエーネットワーク講座係

TEL : 03-5275-2722

E-mail : kouza@3anet.co.jp



『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 翻訳・文法解説ネパール語版』発行と語彙訳販売終了のお知らせ

『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 本冊』に準拠した翻訳・文法解説書に、新たにネパール語が加わりました。各課の「ことば」とその訳、文型・例文・会話の翻訳、その課の学習に役立つ参考語彙と日本事情に関する文法解説をネパール語で掲載しています。



これにともない、現在発売中の『みんなの日本語 初級Ⅰ 第2版 ネパール語語彙訳』(税込み880円)は在庫がなくなり次第、販売終了となります。

その他にも発売中の『みんなの日本語 初級 第2版 語彙訳』は、以下よりご確認ください。



お知らせ

文化学園大学 特別公開講座のご案内

今号で巻頭記事を寄稿して下さった古屋和雄さんの一般公開講座のご案内です。

文化学園大学 特別公開講座

「ジャーナリズムから見た教育とファッションの未来」

日時：3月5日(火) 16:30～18:00

会場：文化学園大学A館201講堂

(東京都渋谷区代々木3-22-1)

参加費：無料

締切：2月27日(火)

詳細・申込み：ウェブサイト

から



表紙のイラスト

「八戸えんぶり」は青森県八戸周辺地区に広く伝わる、その年の豊作を祈願するための祭りで、春を呼ぶ伝統行事です。馬の頭をかたどった烏帽子(えぼし)をかぶった太夫が、種まきから稲刈りまでの一連の稲作の流れを舞で表現します。

季刊ジャネット

Ja-Net No.108

スリーエーネットワークという社名は、アジア(Asia)、アフリカ(Africa)、ラテン・アメリカ(Latin America)の三つの地域をネットワークでつなぎ、相互理解と友好促進を図ろうという趣旨をシンボライズしています。

2024年1月25日発行

● 発行人 藤崎政子

● 発行所 (株)スリーエーネットワーク

Ja-Net 編集室

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-4

トラステイ麹町ビル2F

TEL : 03-5275-2722 FAX : 03-6680-4801

E-mail : sales@3anet.co.jp

<https://www.3anet.co.jp/>

● デザイン パーシック 畑中 猛

● イラスト 竹永絵里(P.1, 8)

● 印刷 (株)マイナビサポート

© 2024 by 3A Corporation

Printed in Japan (禁無断転載)

「Ja-Net」をご希望の方はお名前・ご住所・ご所属を編集室までお知らせください。無料でお送りいたします。次号は2024年4月25日発行予定です。